

# ICANN61 Puerto Rico: New gTLD Subsequent Procedures PDP WGの現状

2018年4月26日

by Michael Flemming

- ポリシー策定の作業トラック1-4について pg 5
- 作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level pg 9

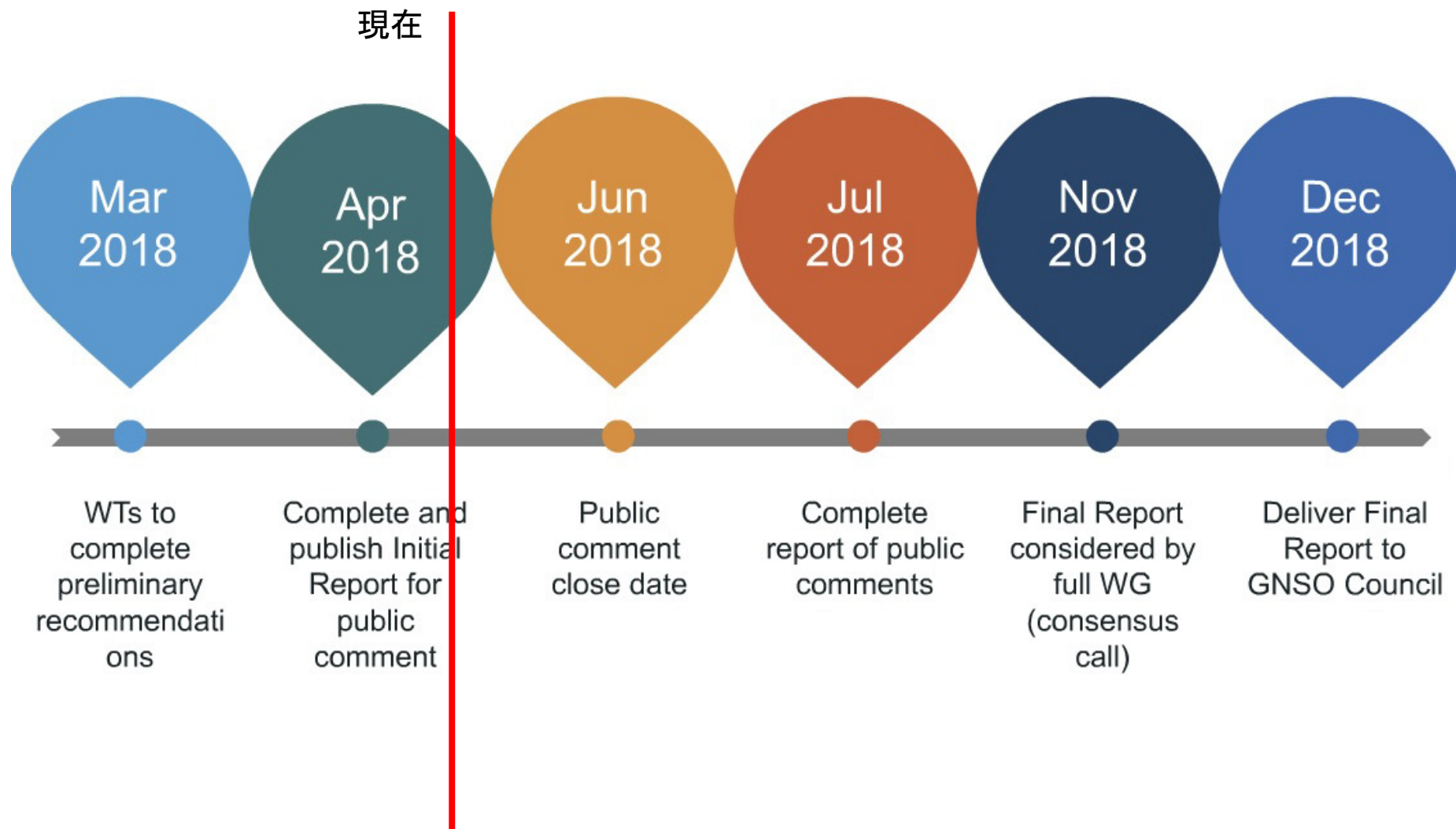
- 新gTLDポリシーとポリシー策定のスケジュール
- ICANN61から現在までの新gTLDポリシー策定の課題の進捗
- ICANN61から現在までのトップレベルの地理的名称のポリシー策定の進捗

Six Overarching Issues		Work Track 1	Work Track 2	Work Track 3
		Overall Process, Support and Outreach	Legal/Regulatory	String Contention, Objections and Disputes
1	Continuing Subsequent Procedures	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Competition, Consumer Trust and Consumer Choice</li> <li>• Applicant Guidebook</li> <li>• Clarity of Application Process</li> <li>• RSP Pre-Approval Program (Formerly the Accreditation Program)</li> <li>• Systems</li> <li>• Application Fees</li> <li>• Communications</li> <li>• Application Queuing</li> <li>• Application Submission Period</li> <li>• Support for Applicants From Developing Countries</li> <li>• Variable Fees</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Reserved Names List / TMCH (Pricing)</li> <li>• Base Registry Agreement</li> <li>• Registrant Protections</li> <li>• Contractual Compliance</li> <li>• Registrar Non-Discrimination</li> <li>• TLD Rollout</li> <li>• Second-level Rights Protection Mechanisms</li> <li>• Registry/Registrar Standardization</li> <li>• Global Public Interest</li> <li>• IGO/INGO Protections</li> <li>• Closed Generics</li> <li>• Applicant Terms and Conditions</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• New gTLD Applicant Freedom of Expression</li> <li>• String Similarity</li> <li>• Objections</li> <li>• Accountability Mechanisms</li> <li>• Community Applications</li> </ul>
2	Predictability			
3	Community Engagement			
4	Application Assessment in Rounds			
5	Different TLD Types			
6	Application Submission Limits			
			Work Track 4	Work Track 5
			IDN, Technical & Operations	Geo Names
			<ul style="list-style-type: none"> <li>• Internationalized Domain Names &amp; Universal Acceptance</li> <li>• Security &amp; Stability</li> <li>• Applicant Reviews: Technical/Operational and Financial</li> <li>• Name Collisions</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Geo Names</li> </ul>

## ポリシー策定の作業トラック1-4について

---

- 2012年の新gTLD申請ファーストラウンド受付が終了してから3年が経過し、新gTLD申請受付についてポリシーのレビューと改善対応が開催された（2016年1Q）
- New gTLD Subsequent Procedures Policy Development Working Group（次回新gTLD申請受付ポリシー策定のワーキンググループ）が2015年Q4より開始。
- 新gTLD申請に関わる法的、技術的、財務的、または制度的な課題を協議し、ポリシーを策定する。以降の申請受付は、このワーキンググループが決めるポリシーに従う。
- ワーキンググループは、効率的な議論を行うため、5つの作業トラック（Work Track・WT）に分かり、現在までそれぞれ協議が進んでいる。
- ICANNコミュニティと一般人からのフィードバックを求めるため、CC1とCC2（Community Comment）を実施し、レビュー済みである。
- 各作業トラックの議論が終了し、現在初期報告を作成しつつ、レビュー中である。



ICANN61で、初期報告書に向けての現時点のレコメンデーションや追加質問を共有しました。以下、WT1-4からの注目度が高いレコメンデーションを例に紹介します。

- レジストリサービスプロバイダーの事前承認制度を設けることによって、申請手続きとテスト手続きにおいて、不要な動きをなくせます。
- 申請料金は、実費ベースで費用を設定するアプローチで考えています。最低限の費用を設け、余裕が出ないように考えています（前は、原価回収のモデル）。
- 独占運用の一般名所のgTLD（Closed Generic）に関するいくつかの提案をあげているが、公益のためとなれば、許可されるという方向です。
- ブランドTLDを一部のレジストラント保護メカニズムから免除するように考えています。つまり、エスクローやEBERO等の要件から免ずると考えています。
- 異議申し立てまたは、ICANNの文字列に対する判断基準をチャレンジするための上訴手続きを設けるように考えています。
- レジストリサービスプロバイダーの事前認証制度と並行して、テクニカル評価を楽にさせるように考えています。



## 作業トラック5 : Geographic Names at the Top Level

---

Geographic Names at the Top Levelとは、TLDレベルで地理的名称と一致する新gTLDの申請に対するルールと扱いのことである。

2007年  
GNSOが地理的名称を異議申立手続きを制定することで利害関係者の利益を保護すると決定。

2013年  
申請手続き中にAGBと異なる扱いが採用される。結果として、.amazonなどが中止に。

2017年  
ICANN59から現在に至り、引き続き次回新gTLDポリシー策定中。

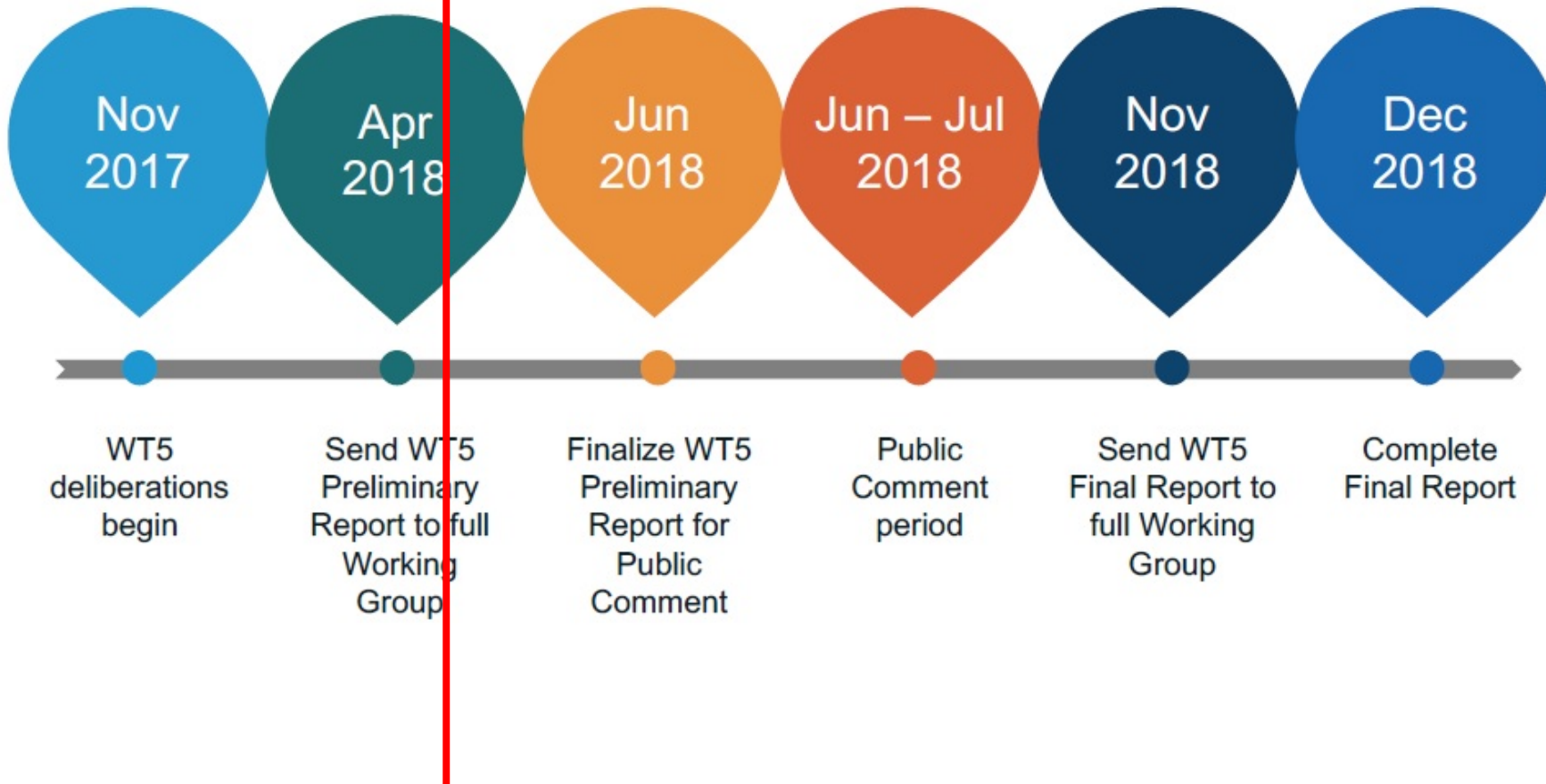
2011年  
ICANN理事会はAGBにGNSOポリシーと異なる地理的名称を定義。

2014年から2017年までトップレベルで国名・地域名のCCWGが行われたが、結果的に合意に至らなかった。

ICANN61で、国名に関わる議論を行うことができました。基本的に申請ガイドブック（Applicant Guidebook）と同様な扱いにするようです。具体的な議論課題は以下です。

- 2-Character ASCII Strings（2文字のASCII文字列）：  
ccTLDの形式と重複するため、申請不可とみなされます。
- 3-Character Strings（3文字のASCII文字列）：  
国名以外の用途で採用が多いが、引き続き申請不可とみなされます。
- Long-Form Country and Territory Names（正式な国名や地域名申請扱い）：  
引き続き申請不可とみなされます。
- Short-Form Country and Territory Names（よく使用される短い形式の国名や地域名申請扱い）：  
引き続き申請不可とみなされます。

現在



Next Steps

当資料に関するお問い合わせは、お手数ですが下記までお願い申し上げます。

GMOブライツコンサルティング株式会社

担当 : Michael Flemming

Email : newgtld@brights.jp

T E L : 03-3463-1248

- 当資料の著作権は、GMOブライツコンサルティング株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。